

**妊活支援の様々な形として「LINEを用いた妊活支援による行動変容」を発表
社団法人 日本生殖医療支援システム研究会にて
ファミワン代表の石川がシンポジウムに登壇いたします**

「子どもを願うすべての人によりそい 幸せな人生を歩める社会をつくる」をビジョンに掲げ、LINEを活用した妊活コンシェルジュサービス「famione(ファミワン)」 <https://lp.famione.com/> を提供する株式会社ファミワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役:石川 勇介、以下当社)は、社団法人 日本生殖医療支援システム研究会による「第9回 日本生殖医療支援システム研究会」にて代表の石川がシンポジウム登壇することを発表いたします。

第9回 日本生殖医療支援システム研究会は「ポスト・コロナのオンライン診療」をテーマにWEB開催(オンデマンド方式)されます。第9回の研究会はファティリティクリニック東京の院長である小田原 靖先生が会長であり、2021年6月20日(日)9:00 から7月4日(日)17:00までが視聴期間となっております。

第9回 日本生殖医療支援システム研究会
WEB開催:オンデマンド方式

テーマ
ポスト・コロナのオンライン診療



会長 **小田原 靖**
ファティリティクリニック東京 院長

視聴期間 2021年6月20日(日)9:00~7月4日(日)17:00

参加費:医師/医師以外共通 ¥5,000
(未入会の方は別途登録費が必要です)

申込期間:5月6日(木)~6月11日(金)
参加費納入期限:6月14日(月)

オンラインによる事前登録:詳細はウェブサイトをご覧ください
<http://www.jrmss.jp>

jrmss 社団法人 日本生殖医療支援システム研究会

第9回 日本生殖医療支援システム研究会 事務局
ファティリティクリニック東京
東京都渋谷区東3丁目13-11 A-PLACE 恵比寿東 1F
TEL:03-3406-6868

テーマ
ポスト・コロナのオンライン診療

視聴期間 2021年6月20日(日)9:00~7月4日(日)17:00

基調講演

オンライン診療の現状と展望 (45分)

演者: 植生 優海 株式会社メドレー

教育講演

オンライン診療と予防法務 (45分)

演者: 伊藤 寛之 弁護士法人MIA法律事務所 弁護士

教育セミナー

不妊クリニックの質の向上を目指したアウトソーシング (各20分)

1. ART ラボにおける業務品質向上に向けたアウトソーシングの活用

演者: 武田 信好 株式会社IVFラボ 代表取締役

2. 生殖医療科における受付の重要性 ~パースコンシェルジュによる支援実例~

演者: 伴 照代 株式会社プライトン 代表取締役

シンポジウム1

妊活支援の様々な形 (各20分)

1. 鳥取県における妊活支援事業

演者: 野坂 純 ミオ・ファティリティ・クリニック 助産師

2. LINEを用いた妊活支援による行動変容

演者: 石川 勇介 株式会社ファミワン 代表取締役

3. 企業への妊活支援

演者: 尾崎 優美(スプツニ子!) 株式会社Cradle代表

シンポジウム2

ARTクリニックにおけるオンライン診療・みんなの工夫 (20分)

医師部門 両角 和人 両角レディースクリニック 院長

看護部門 上田 聡代 桂川レディースクリニック 不妊症看護認定看護師

培養部門 古橋 孝祐 英ウイメンズクリニック 培養部門 統括部長

心理部門 山本 美幸 ファティリティクリニック東京 臨床心理士

運営部門 豆島 道子 京野アートクリニック/ファティリティクリニック東京

認定運低カウンセラー*

詳細: <http://www.jrmss.jp/?p=1271>

■社団法人 日本生殖医療支援システム研究会(jrmss)

設立趣意書

近年、インターネットや携帯電話の普及は目覚ましく、医療においても、会計システムだけでなく、電子カルテ、画像保存などへの電子機器の応用が進められています。

一方、医療は最先端技術の導入等により高度化し、また患者ニーズは多様化していることから、より安心・より安全・より確実な医療サービスの提供をおこなうためには、様々な診療支援システムの活用が期待されます。

このため『日本生殖医療支援システム研究会』を立ち上げ、生殖医療支援システムについての情報交換や要員育成をおこない、『より良い医療サービスの提供』を期したいと思います。

日本生殖医療支援システム研究会

理事長 林 伸旨

日本生殖医療支援システム研究会(jrmss)役員

任期:2019年から2023年

理事長: 林 伸旨(岡山二人クリニック)

副理事長: 塩谷 雅英(英ウイメンズクリニック)、蔵本 武志(蔵本ウイメンズクリニック)

理事: 石川 智基(リプロダクションクリニック大阪)、羽原 俊宏(岡山二人クリニック)

小田原 靖(ファティリティクリニック東京)、神谷 博文(神谷レディースクリニック)

向田 哲規(広島 HART クリニック)、浅田 義正(浅田レディースクリニック)

(理事いろは順)

監事: 渡辺 浩彦(醍醐渡辺クリニック)、湯本 啓太郎(ミオ・ファティリティ・クリニック)

幹事: 吉岡奈々子(岡山二人クリニック)、平田 麗(岡山二人クリニック)



日本生殖医療支援システム研究会

jrmss (Japan Reproductive Medicine Support System Research Society)

■妊活コンシェルジュ「famione(ファミワン)」

LINE を活用し、専門家のサポートをいつでも気軽に匿名で受けることが可能に

妊活コンシェルジュ「ファミワン」(<https://lp.famione.com/>)は、妊活に取り組む夫婦を支える、LINE を活用したパーソナルサポートサービスです。LINE のアカウント登録をすることで専門のチェックシートが届き、その入力内容を分析し、あなたの妊活状況に合わせたアドバイスをを行います。

不妊症看護認定看護師や臨床心理士、培養士、妊活経験者のピアカウンセラーなど、多くの専門家によるアドバイスを受けることができ、妊活を意識し始めたばかりのタイミングから、病院選びや不妊治療中、やめ時までのあらゆる妊活の状況をサポートしています。

2018年9月より、法人の従業員や自治体の住民の方向けに提供を開始。不妊治療と仕事との両立支援の観点から小田急電鉄やミクシグループへの福利厚生導入、ソニー、全日本空輸株式会社(ANA)、伊藤忠労働組合などへのセミナー開催、そして、神奈川県横須賀市への「妊活 LINE サポート事業」の提供を行っています。

※本サービスは医療行為ではないため、診断や処方はいりません。

妊活コンシェルジュサービス

妊活、不妊検査・治療を
LINEで妊娠までサポート

famione

全国で専門家
30名[※]がサポート

不妊症看護認定看護師・
臨床心理士・培養士など

※2020年2月現在

【本件に関するお問い合わせ先】

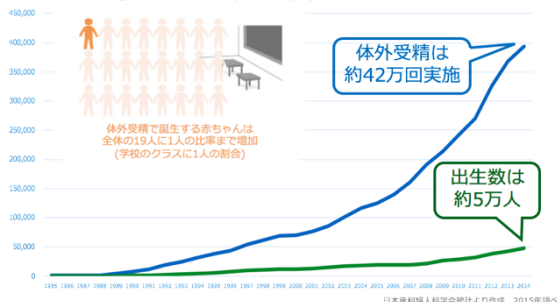
株式会社ファミワン 広報担当 Mail: info@famione.com TEL: 080-2243-6995

【参考資料】

■社会背景

約6組に1組の夫婦が妊活に取り組み 体外受精の治療数も急増している

2015年に42万回実施され、5万人が誕生



■ファミワン医療監修のテレビドラマ

フジテレビ「隣の家族は青く見える」2018年放送

http://www.fujitv.co.jp/tonari_no_kazoku/index.html



■神奈川県横須賀市への提供

全国初となる「妊活 LINE サポート事業」の導入

<https://famione.com/local/>



■サービスの概要

不妊症看護認定看護師等による LINEのチャットサポートを提供

実際に医療現場でケアを行う専門家が
適切な情報と知見をもとに夫婦の悩みに対応



■導入実績

小田急電鉄をはじめとする企業の福利厚生導入や
東京都主催「不妊治療と仕事の両立セミナー」登壇

小田急電鉄の駅現業(監督者層)に向けた講演



■東京大学等と共に臨床研究を開始

東京大学医学部附属病院・医療法人三慧会との
「生活習慣が妊活に与える影響」を解明する研究

「適切な被験者スクリーニング」「医学的観点に基づく調査票」「体外受精の各種成績」

本研究は、以下の内容をもとに、多施設共同の臨床研究として進行しています。

- 1) 体外受精を行う女性を対象に、年齢やBMI、疾患などから被験者をスクリーニング
- 2) 「FertiQoI インターナショナル※5」をはじめとする既存の調査票を参考に、東京大学と共同で作成した生活習慣にまつわるアンケートを取得
- 3) 体外受精の成績や、治療・投薬記録を取得

※5 不妊に関する生活の質(QoL)アンケート調査票/欧州ヒト生殖発生学会および米国生殖医学会

